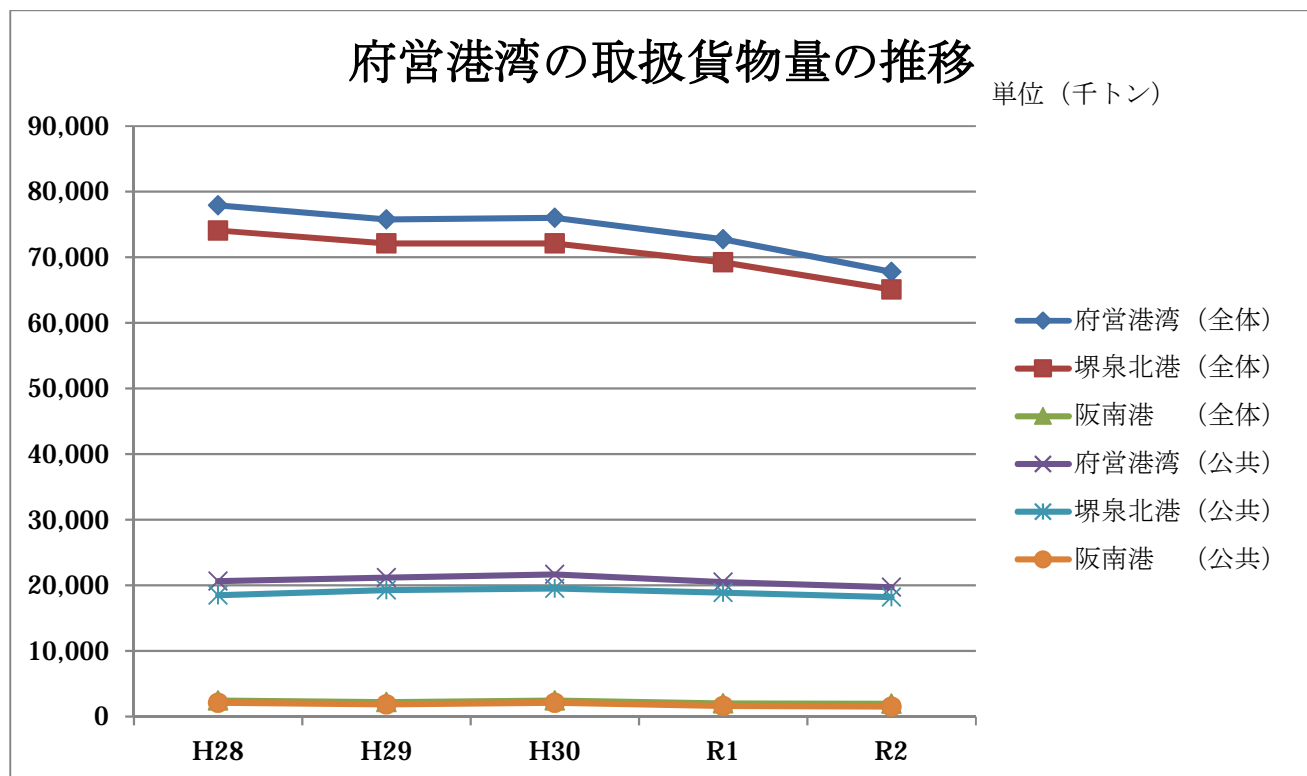


令和2年 大阪府営港湾の港勢

◎大阪府が管理する6港湾の港勢（令和2年1月～令和2年12月）について、下記のとおり、とりまとめましたので、お知らせします。

なお、港湾統計対象となる6港湾とは、大阪府が管理する8港湾（堺泉北・阪南・泉佐野・泉州・尾崎・深日・二色・淡輪）から二色・淡輪を除いたものです。※二色・淡輪については、船舶の入出港および貨物の取扱がありません。



(単位：千トン)

	H28	H29	H30	R1	R2	対前年比 (%)
★府営港湾全体	77,909	75,765	76,002	72,753	67,770	93.2
うち公共	20,628	21,171	21,649	20,515	19,697	96.0
★堺泉北港全体	74,093	72,112	72,116	69,245	65,078	94.0
うち公共	18,509	19,271	19,532	18,879	18,201	96.4
うち完成自動車輸出	1,034	1,225	1,222	1,038	817	78.7
うちフェリー-貨物	10,940	11,449	11,704	11,317	11,186	98.8
★阪南港全体	2,425	2,177	2,435	1,991	1,940	97.4
うち公共	2,117	1,877	2,117	1,636	1,496	91.4

○ 大阪府営港湾 全体

大阪府営港湾（堺泉北・阪南・泉佐野・泉州・尾崎・深日）の入港船舶総数は**39,728隻**（対前年比**10.0%減**）、前年より**4,450隻**の減少（外航：**145隻減**、内航：**4,305隻減**）となり、総トン数においても**7,873万トン**（対前年比**3.9%減**）と前年より**315万トン**（外航：**220万トン減**、内航：**95万トン減**）の減少となりました。

また、海上出入の取扱貨物量総数は**6,777万トン**（対前年比**6.8%減**）、前年より**498万トン**の減少（外貿：**125万トン減**、内貿：**373万トン減**）となりました。

（注）端数処理のため、合計値は合わないことがあります。

府営港湾全体 入港船舶数、取扱貨物量等 年次表

年次	隻数(隻)			総トン数(千トン)			貨物量(千トン)			
	合計	外航	内航	合計	外航	内航	合計	外貿	内貿	うちフェリー
R2	39,728	1,568	38,160	78,734	43,526	35,209	67,770	23,461	44,308	11,186
対前年比(%)	(89.9%)	(91.5%)	(89.9%)	(96.1%)	(95.2%)	(97.4%)	(93.2%)	(94.9%)	(92.2%)	(98.8%)
R1	44,178	1,713	42,465	81,887	45,726	36,161	72,753	24,713	48,040	11,317
H30	45,991	1,801	44,190	84,852	48,612	36,240	76,002	27,076	48,926	11,704

（注）端数処理のため、合計値は合わないことがあります。

（注1）外航 外国航路に就航するもの

（注2）内航 国内航路に就航するもの

（注3）外貿 調査港湾と外国の港との間で、直接出入りのあった貨物のこと

（注4）内貿 調査港湾と国内の港との間で、直接出入りのあった貨物のこと

府営港湾全体 公共岸壁及び企業専用岸壁等の利用状況（入港船舶数、取扱貨物量 年次表）

区分	R2(対前年比%)		R1		H30	
	隻数(隻)	貨物量(千ト)	隻数(隻)	貨物量(千ト)	隻数(隻)	貨物量(千ト)
公共	14,097(93.5%)	19,697(96.0%)	15,084	20,515	15,435	21,649
専用	25,631(88.1%)	48,072(92.0%)	29,094	52,239	30,556	54,353
計	39,728(89.9%)	67,770(93.2%)	44,178	72,753	45,991	76,002

（注）端数処理のため、合計値は合わないことがあります。

○ 堺泉北港

堺泉北港の入港船舶数は**28,643隻**(対前年比**6.6%**減)、前年より**2,035隻**の減少(外航：**124隻**減、内航：**1,911隻**減)となりました。また、総トン数は全体で**7,598万トン**(対前年比**2.6%**減)となり、前年より**206万トン**減少しました。

また、海上出入の取扱貨物量は、全体で**6,508万トン**(対前年比**6.0%**減)、うち外貨貨物量は**2,330万トン**(対前年比**4.6%**減)、内貨貨物量は**4,178万トン**(対前年比**6.8%**減)となり、前年より全体で**417万トン**の減少となりました。

(注) 端数処理のため、合計値は合わないことがあります。

なお、取扱貨物の主要品種は、原油、完成自動車(フェリー貨物含む)、LNG(液化天然ガス)、鋼材、その他の石油です。

また、利用施設の区分で見る取扱貨物量は、公共岸壁等利用が**68万トン**減少し、企業専用岸壁利用は**349万トン**減少しています。フェリー貨物量は**13万トン**減少しました。

堺泉北港 入港船舶数、取扱貨物量等 年次表

年次	隻数(隻)			総トン数(千トン)			貨物量(千トン)			
	合計	外航	内航	合計	外航	内航	合計	外貨	内貨	うちフェリー
R2	28,643	1,520	27,123	75,978	43,270	32,709	65,078	23,297	41,781	11,186
対前年比(%)	(93.4)	(92.5)	(93.4)	(97.4)	(95.8)	(99.6)	(94.0)	(95.4)	(93.2)	(98.8)
R1	30,678	1,644	29,034	78,036	45,183	32,854	69,245	24,422	44,824	11,317
H 30	30,333	1,727	28,606	80,868	48,056	32,812	72,116	26,758	45,359	11,704

(注) 端数処理のため、合計値は合わないことがあります。

堺泉北 公共岸壁等及び企業専用岸壁等の利用状況(入港船舶数、取扱貨物量 年次表)

区分	R2(対前年比(%))		R1		H30	
	隻数(隻)	貨物量(千トン)	隻数(隻)	貨物量(千トン)	隻数(隻)	貨物量(千トン)
公共	7,002(96.6)	18,201(96.4)	7,246	18,879	6,826	19,532
専用	21,641(92.4)	46,877(93.1)	23,432	50,367	23,507	52,584
計	28,643(93.4)	65,078(94.0)	30,678	69,245	30,333	72,116

(注) 端数処理のため、合計値は合わないことがあります。

堺泉北港 取扱貨物量の主要品種

順位	外 貿			内 貿		
	品 種 名	貨物量(千ト)	対前年比(%)	品 種 名	貨物量(千ト)	対前年比(%)
1	原 油	8,248	101.2	完成自動車 (うち7E1-貨物)	12,187 (11,186)	96.1 (98.8)
2	LNG(液化天然ガス)	7,638	96.7	鋼 材	5,397	77.3
3	揮 発 油	1,889	109.0	原 油	4,955	73.2
4	その他の石油	1,582	63.1	重 油	3,805	122.7
5	完成自動車	830	78.6	その他の石油	3,557	96.7

(注) 港湾調査 2018 年より「石油製品→その他の石油、揮発油」へ細分化

堺泉北港 取扱貨物の主要品種 (外貿)

順位	輸 出			輸 入		
	品 種 名	貨物量(千ト)	対前年比(%)	品 種 名	貨物量(千ト)	対前年比(%)
1	その他の石油	1,207	71.0	原 油	8,248	101.2
2	完成自動車	817	78.7	LNG(液化天然ガス)	7,638	96.7
3	化 学 薬 品	362	181.0	揮 発 油	1,694	108.3
4	金 属 く ず	313	165.6	鋼 材	492	92.3
5	鋼 材	281	112.0	LPG(液化石油ガス)	480	73.3

(注) 港湾調査 2018 年より「石油製品→その他の石油、揮発油」へ細分化

堺泉北港 取扱貨物の主要品種 (内貿)

順位	移 出			移 入		
	品 種 名	貨物量(千ト)	対前年(%)	品 種 名	貨物量(千ト)	対前年(%)
1	完成自動車 (うち7E1-貨物)	5,851 (5,491)	95.9 (99.3)	完成自動車 (うち7E1-貨物)	6,336 (5,694)	96.3 (98.3)
2	その他の石油	2,588	114.8	原 油	4,940	73.0
3	重 油	2,428	102.9	鋼 材	3,823	75.1
4	揮 発 油	1,884	98.6	砂 利 ・ 砂	1,593	101.7
5	鋼 材	1,574	83.3	重 油	1,376	185.4

(注) 港湾調査 2018 年より「石油製品→その他の石油、揮発油」へ細分化

(注1) 移出 国内の港へ出た貨物のこと

(注2) 移入 国内の港から入った貨物のこと

【堺泉北 助松埠頭コンテナターミナル】

コンテナ定期航路として、東南アジア・上海航路（週1便）、青島航路（週1便）が就航しています。

（令和2年集計時点）

堺泉北港 外航コンテナ船 入港船舶数、取扱貨物量、コンテナ取扱個数 年次表

年次	外航		取扱貨物量（トン）			取扱個数（TEU）		
	隻数	総トン数	外貿計	輸出	輸入	外貿計	輸出	輸入
R2 対前年比(%)	99 (90.0)	1,322,288 (88.8)	121,049 (111.7)	19,400 (63.5)	101,649 (130.7)	30,913 (96.7)	13,941 (93.5)	16,972 (99.5)
R1	110	1,489,395	108,331	30,560	77,771	31,972	14,909	17,063
H30	101	1,264,876	97,250	15,187	82,063	31,376	13,506	17,870

（注）TEU Twenty-foot equivalent unitsの略。20ft（コンテナの長さ）換算のコンテナ取扱個数の単位。20ft.コンテナ1個を1TEU、40ft.コンテナ1個を2TEUとして計算します。

○ 阪南港

阪南港の入港船舶数は**4,693隻**（対前年比**15.8%減**）、前年より**879隻**の減少（外航：**21隻減**、内航：**858隻減**）となりました。また、総トン数は全体で**178万トン**（対前年比**11.4%減**）となり、前年より**23万トン**減少しました。

また、海上出入の取扱貨物量は、全体で**194万トン**（対前年比**2.6%減**）、うち外貿貨物量は**16万トン**（対前年比**43.6%減**）、内貿貨物量は**178万トン**（対前年比**4.4%増**）となり、前年より全体で**5万トン**の減少となりました。

なお、取扱貨物の主要品種は、砂利・砂、その他の石油、非金属鉱物、鋼材、木材チップです。

阪南港 入港船舶数、取扱貨物量 年次表

年次	隻数（隻）			総トン数（千トン）			貨物量（千トン）		
	合計	外航	内航	合計	外航	内航	合計	外貿	内貿
R2 対前年比(%)	4,693 (84.2)	48 (69.6)	4,645 (84.4)	1,778 (88.6)	256 (47.1)	1,521 (103.9)	1,940 (97.4)	164 (56.4)	1,775 (104.4)
R1	5,572	69	5,503	2,007	544	1,464	1,991	291	1,700
H30	5,801	74	5,727	2,288	556	1,732	2,435	318	2,117

（注）端数処理のため、合計値は合わないことがあります。

阪南港、公共岸壁及び企業専用岸壁等の利用状況（入港船舶数、取扱貨物量）年次表

区 分	R2（対前年比(%)）		R1		H30	
	隻数(隻)	貨物量(千ト)	隻数(隻)	貨物量(千ト)	隻数(隻)	貨物量(千ト)
公 共	4,269(82.5)	1,496(91.4)	5,176	1,636	5,416	2,117
専 用	424(107.1)	444(125.1)	396	355	385	318
計	4,693(84.2)	1,940(97.4)	5,572	1,991	5,801	2,435

(注) 端数処理のため、合計値は合わないことがあります。

阪南港 取扱貨物の主要品種

順 位	外 貿			内 貿		
	品 種 名	貨物量(千ト)	対前年比(%)	品 種 名	貨物量(千ト)	対前年比(%)
1	木 材 チ ッ プ	115	68.9	砂 利 ・ 砂	990	136.4
2	鋼 材	36	112.5	その他の石油	274	143.5
3	米	5	—	非金属鉱物	157	96.4

阪南港 取扱貨物の主要品種（外貿）

順 位	輸 出			輸 入		
	品 種 名	貨物量(千ト)	対前年比(%)	品 種 名	貨物量(千ト)	対前年比(%)
1	鋼 材	10	330.1	木 材 チ ッ プ	115	69.1
2	米	2	—	鋼 材	26	90.0
3	—	—	—	非金属鉱物	4	21.6

阪南港 取扱貨物の主要品種（内貿）

順 位	移 出			移 入		
	品 種 名	貨物量(千ト)	対前年比(%)	品 種 名	貨物量(千ト)	対前年比(%)
1	砂 利 ・ 砂	26	213.6	砂 利 ・ 砂	964	135.0
2	再利用資材	4	77.9	その他の石油	274	143.2
3	廃 土 砂	3	5.6	非金属鉱物	157	97.2

○ 泉佐野港

泉佐野港は、入港船舶数は**21隻**、総トン数は**19,547トン**、取扱貨物量は**500トン**でした

○ 泉州港

泉州港は、関西国際空港の海上の玄関口であり、入港船舶数**3,566隻**のうち、客船の入港船舶数は**3,430隻**となり、総トン数は**94万トン**、取扱貨物量は**75万トン(対前年比49.5%減)**で、その他の石油でした。

泉州港 客船乗降人員

航路	令和2年			令和元年		
	乗込(人)	上陸(人)	合計(人)	乗込(人)	上陸(人)	合計(人)
関空～神戸	40,207	44,474	84,681	208,698	222,898	431,596
関空～洲本	—	—	—	—	—	—

(注) 関空～洲本航路は平成**30**年7月をもって休止。

○ 尾崎港

尾崎港の入港船舶数は、**2,802隻**、総トン数は**22,416トン**、取扱貨物量は**163トン**（水産品）でした。

○ 深日港

深日港の入港船舶数は**3隻**、総トン数は**281トン**、取扱貨物量はございませんでした。

また、平成**30**年7月から平成**31**年10月まで深日～洲本間の航路が就航していました。

深日港 客船乗降人員

航路	令和2年			令和元年		
	乗込(人)	上陸(人)	合計(人)	乗込(人)	上陸(人)	合計(人)
深日～洲本	—	—	—	4,725	4,754	9,479